

分別した資源ごみ、 こうやってリサイクルされています!!

プラスチックごみ編 プラスチック識別表示マーク

みなさんが分別して出したごみは、どのように処理されているか知っていますか。なかでも最も関心の高い資源ごみについて、今回から、7回にわたって紹介します。

市で回収している「プラスチックごみ」とは、店で販売されているときに商品が入っている容器・袋および商品を包んでいる外装フィルムなどで、商品を使うとき、または中身を使い切ったときに不要になるプラスチック製のものです。分別するときの目印は、上記のプラスチック識別表示マークです。このマークのあるものが、プラスチックごみの対象になります。ほとんどの場合は、このマークが付いていますが、なかには、外箱だけに表示されているものもありますので、ご注意ください。

リサイクルの方法

A マテリアルリサイクル

溶かして、新しくプラスチック製品をつくるリサイクル方法です。文房具やプランター、家具、車輪止めなどになります。



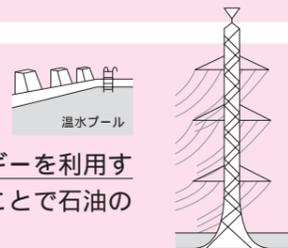
B ケミカルリサイクル

熱や化学処理で原料に戻すリサイクル方法です。炭化水素油やコークスなどの燃料や塗料、プラスチック製品の原料にもなります。



C サーマルリサイクル

プラスチックは石油からできているため、燃やすことで出る高い熱エネルギーを利用するリサイクル方法です。この熱エネルギーで、発電したり、暖房などに使うことで石油の使用量を減らしたりすることができます。



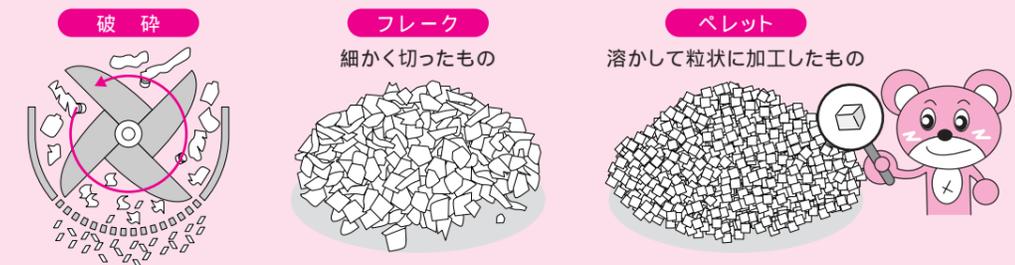
生まれ変わるまで（再資源化） マテリアルリサイクルの場合

1 再資源化できるプラスチックと、再資源化できないものに分けます。

プラスチックごみとして再資源化できないものの例
・汚れているもの
・混入した金属やガラス製品など



2 再資源化できるプラスチックは、細かく砕いて、フレーク・ペレットといわれる小さな粒状にします。



3 フレーク・ペレットから新たにプラスチック製品を作ります。



どうやって分別する？

- Q 洗えないものや洗って汚れの落ちないものは？ A もえるごみ
- Q 農薬・劇薬の入っていたプラスチック製容器は？ A もえるごみ
- Q 発泡スチロールなどの緩衝材は？ A プラスチックごみ

お願い

袋が二重にならないようにしてください。

なぜ？ プラスチックごみ以外のものが入っていないか、取り出して確認しなければならず、作業効率が悪くなるからです。



汚れのあるものは、必ず洗って汚れを落としてから出してください。

なぜ？ 収集や、保管のときに汚れが他のきれいなものに移ってしまい、リサイクルできないからです。



現場の声

選別をしている作業員さんに聞いてみました。

プラスチックごみの分別が始まったころに比べると、かなり良くなっていますね。

それでもときどき、プラスチックごみ以外のものが入っています。
一番困るのは、賞味期限が切れた食べ物が、未開封で入っていたり、使用済みのオムツが入っていたりするときですね。臭いもしますし、衛生上も良くないです。

